

IAUD Newsletter vol.16 第4号(2023年7月号)

1. IAUD創立20周年記念特集 未来への提言④こどもUDワークショップの軌跡・・・ 1
2. 2023年度第1回定例セミナー開催のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
3. IAUD国際デザイン賞2023募集のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
4. UD検定オンライン初級第30回及び中級第19回開催のご案内・・・・・・・・・・・・ 8
5. IAUD2023年7月の予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8



こどもたちと共に未来のUD社会を実現

IAUD創立20周年特集 未来への提言④こどもUDワークショップの軌跡

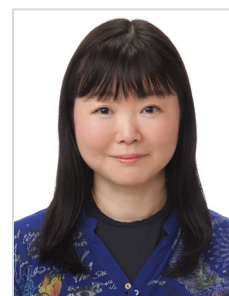


「第6回国際UD会議2016 in 名古屋」で行われた「こどもUDワークショップ」報告の様子
(名古屋市・名古屋国際会議場)

日本初のUD推進団体であるIAUDは、2023年11月28日で創立20周年を迎えます。これも、IAUDの創立と発展にご尽力賜りました関係者の皆様、並びに日々の活動にご参加いただきました会員の皆様のご支援とご協力の賜物です。

創立20周年を迎えるにあたり、2023年度のNewsletterでは「創立20周年記念特集 未来への提言」を連載しております。

4回目は、IAUD研究部会の標準化研究ワーキンググループが、こどもたちと未来を見据えて更なるUD社会を実現するために取り組んでいる「こどもUDワークショップ」に関して、同グループ元メンバーの深野さゆり氏(三菱電機株式会社)による特別寄稿を掲載します。



深野氏

三菱電機株式会社

こどもたちにUD教育を

IAUDでは、小学生がUDの考えに触れることで、その家族、そして地域へUDが広がって行くと考えています。

2012年には協同事業検討委員会が、福岡市立照葉小学校でこどもUDワークショップを実施し、UDをテーマにした授業と社会見学、教職員向けの研修会を行いました。

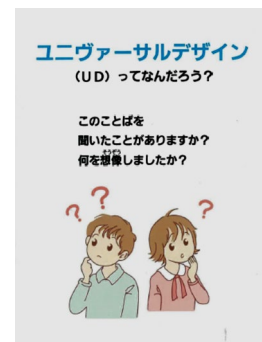
その後、標準化研究ワーキンググループ(以下標準化研究WG)は、「第5回国際ユニヴァーサルデザイン会議2014 in 福島&東京」で、「なりきって考える」観点から、ツールを使用した模擬体験により気づきを抽出するおとな向けのUD体験型ワークショップを実施し、2015年からはこどもを対象とした同様のワークショップを開催することにしました。

同時に、様々な立場の人がいることに気づいてもらうため、こどもUDワークショップのテキスト「UDってなんだろう?」と、このテキストに沿って学習できるアニメーション動画を制作し、こどもUDワークショップのパッケージ化に取り組んできました。

テキスト「UDってなんだろう?」

標準化研究WGは、こどもUDワークショップを2015年度に開催するにあたり、WGメンバーだけでなく学校の先生やイベントのスタッフが誰でも迷わず授業ができるよう、まずはテキスト制作から始めました。

その際、これまでに様々な形でUDについて解説している資料や、2012年にこどもUDワークショップを福岡で実施した当時の協同事業委員会の細山雅一氏からもアドバイスを頂き、こども向けのテキスト「UDってなんだろう?」を完成しました。



テキスト「UDってなんだろう?」



わかりやすいイラストと言葉でUDを解説

テキストは30ページ、対象ユーザーごとに見開きになっており、左ページには実施例と注意事項、右ページには体験中に気づいたことを書くメモ欄を設けています。わかりやすいイラストや言葉の選択など、絵や言葉の表現だけで理解できて伝わる内容とすることに注力しました。

さらに、先生が学校でプリントして製本しやすいように、また、こどもが体験しながら持ち歩きやすいように、冊子は横見開きA4サイズにしました。

小学校でこどもUDワークショップを実施

そして、2015年10月に東京都江東区立第六砂町小学校で、UD啓発の体験型ワークショップを開催しました。



東京都江東区立第六砂町小学校でのこどもUDワークショップの様子

当日は社会を意識し始める4年生を対象に、6、7人ずつの6グループに分け、WGメンバーが各体験コーナーの説明と体験誘導を行い、最後にこどもたちから感想を発表してもらう流れで進めました。

まずは、一人ひとりにテキスト「UDってなんだろう？」を配布し、座学でUDの定義や、高齢者や障害者が何に困っているのかを紹介しました。

その後、体験のしかたについて説明しました。会場には、「車いす」「目がみえない人」「いろいろな見え方」「おとしより」「外国人」「妊婦さん」という6つの体験コーナーを設け、こどもたちはグループごとに体験を進め、その時の様子を写真で記録しました。

最後に、グループごとに体験での気づきを発表しました。こどもたちからは、「視覚障害の体験が印象的だった」「シャンプーのギザギザの意味が分かった」などの気づきがあがり、先生からは「体験と合わせて楽しくUDについて学ぶことができた」とのコメントをいただきました。

※東京都江東区立第六砂町小学校でのワークショップの詳細は[こちら](#)をご覧ください。

テキストを基にしたアニメーション動画「UDって、なんだろう？」

こどもUDワークショップの実施後、このようなUD授業を行ってほしいというご要望を複数からいただきました。

そこで、WGメンバーだけでなく、学校の先生など誰でも授業ができるよう、テキスト「UDってなんだろう？」を基にしたパワーポイントのアニメーション動画「UDって、なんだろう？」を制作することになりました。

この動画は、「UDとは何か?」「各コーナーの体験マニュアル」「まとめと今後へのいざない」の3つのパートで構成されています。

①「UDとは何か?」:UDとは、いろいろな人たちが共に楽しく快適に暮らせるように、相手の気持ちになって考え、行動していくことであり、そのためにはよく観察することが大事であることを伝えています。

不便なことも、それぞれ違う



さまざまな人たち


ユニバーサルデザインは、

いろいろな人たちが、ともに楽しく快適に暮らせるように、使う人の気持ちになって、ものをつくったり、しくみを考えたり、思いやりをもって行動していくこと。



②「各コーナーの体験マニュアル」:実施の仕方がわかりやすいように、東京都江東区立第六砂町小学校での体験の様子を記録した写真を加えました。




各コーナーの体験のしかた



- おとしより (目・指・耳)
- 目が見えない人
- いろいろな見え方
- おなかに赤ちゃんのいる人
- 外国人
- 車いすに乗った人

1.おとしより-見え方

ファイルをメガネのように目の前にかざしていろいろなものを見てみましょう。
教科書やリモコンの文字は読めますか?



③「まとめと今後へのいざない」:今回の気づきや考えたことを書き出してみることで、更に次のステップとして自分のまちに出て観察し、そこで得られた気づきやアイデアをことばや絵で表現すること、を推奨しています。

まちで観察してみよう

だれが、どんなことに困っているのかな?
なぜ困っているのかな?
それをみんなで探して、考えてみてください。

ことばや絵にしてみよう



そして、12月に開催された「第6回国際ユニヴァーサルデザイン会議2016 in 名古屋」では、こどもたちが実施内容とその成果を発表しました。

感動的な発表に会場からは非常に大きな拍手が起こり、ご臨席されていた瑠子女王殿下からも大変温かいお言葉を頂戴しました。

国際会議での報告の様子→



さらに、国際会議展示会場にも「こどもUDワークショップ」のブースを設置し、WGメンバーがこれまでの活動経緯や名古屋2校での取り組みとともに、「UDってなんだろう？」のテキストとアニメーション動画を紹介しました。

ブースには企業や学校関係者、官庁の方など多くの方にご来場いただくとともに、貴重なご質問や今後の活動の参考となるコメントをいただきました。



こどもUDワークショップのブース

※名古屋市でのワークショップ及び国際会議での発表の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

こどもUDワークショップの更なる普及へ

標準化研究WGは、こどもUDワークショップを先生が自ら開催できるよう、様々な説明ツールやノウハウのパッケージ化を行い、その後もWGメンバーを引き継ぎながら教育現場での展開を続けてきました。

そして、「UDを知る、気づく、調べる・深める、話し合う、伝える」UD教育プログラムとして、小学校UD教育体系をまとめました。

今後は、体験型授業をベースとしたこどもUDワークショップの普及を考えており、私立を含めた学校への実装や、2025年大阪・関西万博での企業等とのコラボレーションも視野に入れて推進していく予定です。

今後も、こどもUDワークショップをきっかけに、未来をつくるこどもたちが一人ひとりの心の中にUDマインドの種を芽吹かせ、育てて、花開かせることができるよう、心から願っています。(了)

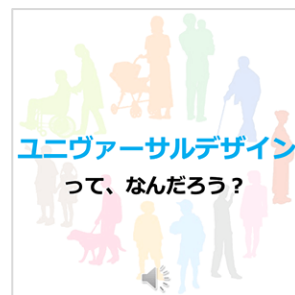
IAUD会員限定公開！「UDって、なんだろう？」動画

この度、アニメーション動画「UDって、なんだろう？」を、IAUD会員限定で無料公開することになりました。

身近な例を多数取り上げながらUDについてわかりやすく解説しており、大人が見ても非常に役に立つ内容となっています。

動画視聴ご希望のIAUD会員の方は、[IAUD事務局](#)までご連絡ください。

また、こどもUDワークショップに関するご質問も、[IAUD事務局](#)までご連絡ください。





UD対象とした世界唯一の国際的デザイン賞を考察 第1回定例セミナー「IAUD国際デザイン賞応募と受賞の経緯」開催

IAUDは専門家を招聘してUDに関するテーマで講演いただく「2023年度第1回定例セミナー」を、7月6日(木)15時よりオンラインで開催いたします。

今回のテーマは、持続的な共生社会の実現に向けたUD活動を国際的に表彰する「IAUD国際デザイン賞2023」募集に合わせた「IAUD国際デザイン賞応募と受賞の経緯」です。

過去のIAUD国際デザイン賞受賞者である富士通株式会社、株式会社資生堂、ヤマハ株式会社の3社をお招きして、受賞内容や開発までの取り組みをお話ししていただくほか、益田文和審査副委員長からは審査の視点や応募へのアドバイスなどを紹介します。

IAUD会員の方は参加無料です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。
※セミナーの詳細及び参加ご希望の方は[こちら](#)をご覧ください。



益田審査副委員長



革新的なUD活動を国際的に表彰 IAUD国際デザイン賞2023募集のご案内

IAUDは、UD社会の実現に向けて顕著な活動や提案を行なっている団体・個人を表彰する、UD対象とした世界唯一の国際的デザイン賞「IAUD国際デザイン賞2023」を募集中です。

今回も、革新的なUD活動に関心のあるすべての方が応募できます。

また、現役学生および卒業後1年以内の方は、「学生デザインチャレンジ部門」への応募となり、すべての審査料が免除されます。

第1次審査応募締め切りは7月31日(月)です。皆様のお申し込みをお待ちしております。
※「IAUD国際デザイン賞2023」詳細・応募は[こちら](#)をご覧ください。



IAUD 国際デザイン2022表彰式の様子



在宅で好きな時にUD資格習得

UD検定オンライン初級第30回及び中級第19回開催のご案内

IAUDは、「UD検定初級第30回」「UD検定中級第19回」をオンラインで開催します。

「UD検定・初級」は、UDに関する基礎的な知識を学習する講習と力試し問題、検定試験(30分・50問)のセットです。問題は全て受講した講習内容から出題されます。

「UD検定中級」は、力試し問題と検定試験(70分・129問)を受けていただきます。試験問題は、公式テキストブック「知る、わかる、ユニヴァーサルデザイン」に準拠して出題されます。受験される方は事前に公式テキストブックをご購入し、ご自身で学習された後に試験をお受けください。



公式テキストブック

初級、中級ともに合否は検定試験終了後すぐに判定され、合格者には認定証を発行します。

「UD検定オンライン初級第30回」の申し込み受付は7月12日(水)から8月17日(木)まで、「UD検定オンライン中級第19回」の申し込み受付は8月16日(水)までです。この機会にぜひ、ご利用ください。

※「UD検定オンライン第30回初級」詳細は近日中にIAUD公式サイトに掲載されます。

※「UD検定オンライン第1回初級」開催報告のNewsletterは[こちら](#)をご覧ください。

※「UD検定オンライン中級第19回」詳細・お申し込みは[こちら](#)をご覧ください。

※「UD検定オンライン第1回中級」開催報告のNewsletterは[こちら](#)をご覧ください。

IAUD 2023年7月の予定

月	火	水	木	金	土	日
3	4	5 14:00~ CM 字幕 PJ @ライオン(株)	6 15:00~ 定例セミナー @オンライン	7	1/ 8	2/ 9
10	11	12 UD 検定初級 第30回申込開始	13	14	15	16
17 海の日	18	19	20 14:50~ 衣の UDPJ @オンライン	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

次号は2023年8月上旬発行予定

特集：創立20周年記念特集⑤

一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会 事務局

<http://www.iaud.net/>

e-mail:info@iaud.net

Instagram: [iaud.info](https://www.instagram.com/iaud.info)

LinkedIn: [international association for universal design](https://www.linkedin.com/company/international-association-for-universal-design)